

日付:2025年10月1日

作成者: ARMS Incorporation 柴田長利



ARMSの送り出し実績からみた インド人材の特長

ARMS Incorporation

JP MIRAI & JICA インド

2





出国直前のARMS学生との交流

2025年7月17日 JP MIRAI 宍戸様、深水様、白戸様 JICA インド 松野様



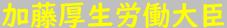


日印首脳会談 "5年間で50万人以上の人的交流" 合意で調整へ

2023年7月20日

加藤厚生労働大臣ご来訪





2023年7月20日にARMS Incorporationに来訪!

岸田総理、モディ首相会談で「人的交流(特定技能等)の増加を増やす方針」を受けて、両国の大臣会談を行うためにインド訪問され、ARMS Incorporation にお越しくださいました。

今後インドの人財を更なる活躍を期待されています!





6

- 1 インドが注目される理由
- 2 インド人材の特徴
- 3 成功事例と実績
- 4 ARMSの人材からの調査内容
- 5 結論



インド人実習生の写真(岐阜県)



出国直前のインド実習生(三重県配属)

1.インドが注目される理由

人口

★14億人の人口大国(世界1位)

インド年齢別人口割合



15歳~34歳の年齢層の人口 4億9000万人





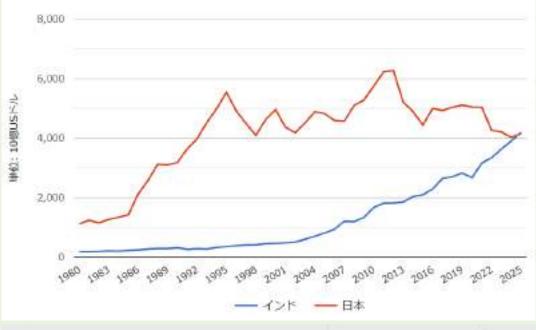
世界人口割合



インドのGDP







名目GDP[米ドルベース](10億USドル)

29184.9(10冊USドル)
18748.009(10億USドル)
4658.526(10億USドル)
4026(10問USドル)
3909.097(10間USドル)
3644.636(10頃USドル)
3162.023(10億USドル)
2372.059(10億U5ドル)
2241.253(10!BUSドル)
2171.337(10億USドル)

○ COCO 壱番屋

日系製造業の中期的な有望国・地域

順位	国名	概要
加色印工	国位	仰安
1位 (一)	インド	3年連続で首位。イ メージ先行の側面も
2位 (一)	ベトナム	脱中国で製造や原料 調達の移管進む
3位 (↑)	米国	市場の成長性に高い 評価。人件費が課題
4位 (↑)	インドネシア	内需堅調で非製造業 からの支持も多い
5位 (↑)	タイ	国内景気の不調で有 望度は低下傾向も
6位 (↓)	中国	自動車中心に事業の 縮小・撤退目立つ

(注)カッコは前年比較、一は前年と同じ

1位 インド 有望と回答 業種の内訳 自動車 21.4% 192社 化学 20.8% 13.5% 電機・電子 14.6%

カレーハウスCoCo壱番屋 (インド三井物産出資)





無印良品



すき家





セブンイレブン

DAISO JAPAN





インド進出日系企業数



インド各州における日系企業拠点数



JETRO WEBサイトより引用

日本企業の進出が多い国					
順位	国名	進出企業数	前年比		
1位	中国	32313	-3.2%		
2	アメリカ	8422	7.3		
3	インド	4590	6.4		
4	ドイツ	1811	1.9		
5	インドネシア	1810	6.7		
6	タイ	1783	3.4		
7	ベトナム	1687	6.9		

表:経営上の問題点(インド上位5項目、複数回答)

順位	経営上の問題点	回答率
1位	従業員の賃金上昇	77.2%
2位	調達コストの上昇	76.1%
3位	通関等諸手続きが煩雑	63.0%
4位	競合相手の台頭 (コスト・価格面で競合)	59.2%
5位	税務(法人税、移転価格課税など)の負担	58.6%

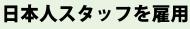
出所:図1に同じ

進出企業社数の割合を業種別にみると、「製造業」が全体の48.7% と半数近くを占めた。内訳は、輸送用機械器具が最多の10.4%。これに、電気機械器具の5.4%、化学工業5.4%、金属製品4.3%と続いた。製造業に次ぐ業種では、商社を中心とする「卸売業」が13.3%、「情報通信業」が5.8%、「運輸業・郵便業」が4.8%という結果だった。

出所:在インド日本大使館、ジェトロ「インド進出日系企業リスト(2022年10月時点)」などを基にジェトロ作成

世界最高峰の理系大学









最強の人材獲得を 狙う日系企業







インド出身 最強人材

サンダー・ピチャイ

サティア・ナデラ

アルヴィンド・クリシュ













シャンタヌ・ナラヤン

リーナ・ナイル

ラジ・スブラマニアム

14

日本と同じ

議員内閣制

与党

インド人民党 (BJP)

モディ首相(現)2014~現在



最大野党

インド国民会議派(コングレス)

シン首相(元) ~2014



日本の首相インド訪印

15

2007年8月 安倍総理 2009年12月 鳩山総理 2011年12月 野田総理 2014年1月 安倍総理 2015年12月 安倍総理 2017年9月 安倍総理 2022年3月 岸田総理 2023年9月 岸田総理



言語

英語(準公用語)

方言を含むと800種類 以上の言語が使用していると言

われています。



ヒンディー語(公用語)

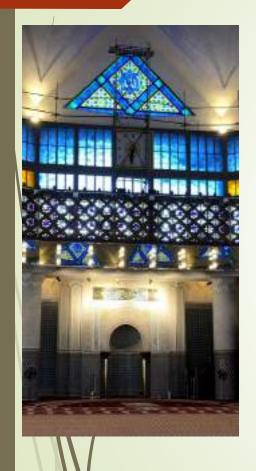


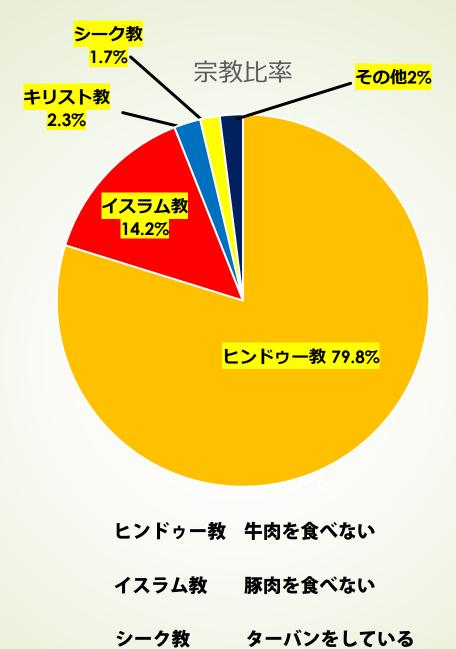


ナガランド

公用語:英語

宗教





ヒンドゥー教





キリスト教

2.インド人材の特徴

ARMS Incorporation

ARMSインドは優秀な人材選抜育成し、技能実習生・特定技能・エンジニアとして日本へ送り出す

実習修了インド帰国後、インドの日系企業へ紹介!

送り出した人数

カーニャクマリセンター

実習生人数: 521人※2025年9月15日現在

送り出した実習生の職種

46職種(インド全国1位)

- 送り出し機関 認定日:2018年5月22日

- 会社名: ARMS Incorporation (ARMS株式会社の完全子会社)

- 代表:濱島正好(ARMSグループ代表)

- インド本社:インド共和国ニューデリー

- 送り出し実績:521名(46職種)

拠点の場所:デリー、ナガランド、ミゾラム、マニプール、シリグリ、バンガロール、チェンナイ、カーニャクマリ



チェンナイ事務所

北インド

- ・日本で技術学ぶ、将来自分会社を作り たいという夢を持つ若者が多数います。
- ・北インド人が賢いとよく言われます。

北東インド

- ・北東インド人は東洋人の顔立ちです。 性格は大人しくて働き者です。
 - 特に女子はシャイの方が多くて、日 本人と似ています。
- ・宗教はキリスト教の信者が多く、食事の制限がありません。

南インド

- ・穏やかで人に強くあたったりしない性格
- ・日系企業が多い地域で日本の企業や、日本人には良好な印象を持っています。
- ・将来エンジニアとして働けるような学歴 知識を持つ候補者が多数います。

ARMS Incorporationの特徴

〉人材募集

インド全国募集し、各地方の人材の特徴を最

大限発揮させ、最適な職種で送り出します。 ☆北東インド人材:介護・建設・農業・食品

製造・宿泊

☆<u>北インド人材</u>:機械・金属製造業・プラス

チック成形・工業包装

☆南インド人材:機械・金属製造業・建設・

介護

教育

日本本社の20年間の教育ノウハウをインドの 事前教育に導入し、日本語だけではなく、日 本の文化・生活習慣・仕事のマナーを徹底的

に教育し、実習生が日本で困らないようにし

ます。

専門教育

介護専門教育

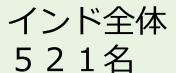
地域ごとの特色

20



インドからの送り出し実績(ARMS)

2025年10月1日現在



北インド 160名

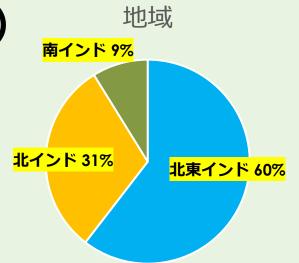
自分の専門にやりがいを感じる

南インド 46名

製造業(単純作業)に強い

北東インド 315名

万能型(マルチタスク) 察する能力が高いためホスピタリティ や介護に向いている







北東インドからの送り出し実績 (ARMS Incorporation)

※北インド、南インドは 製造業が90%以上

業種別割合



北東インド人材315人

製造業: 145名

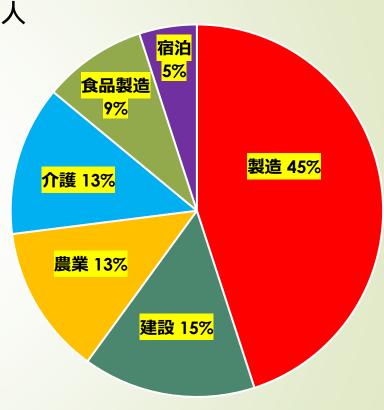
建設:50名

農業: 42名

介護: 39名

食品製造:30名

宿泊: 15名



日本側とインド側の認識のずれ



■現状

- ・2025年世界最大の人口
- ・人口ボーナス (人口の約半数が25歳以下)
- ・若年層が就職難
- ・世界中に人材を輩出(高度人材から労働者)





■現状

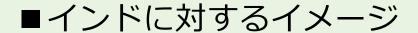
- ・深刻な人材難
- ・少子高齢化 (特に地方中心に若手人材不足)
- 3K業種の人材離れ



性格と資質



- ■現状
- ・温厚、誠実、明るい
- ・高い語学力(日本語習得力)
- ・親日、アニメ好き
- ・北東部は日本人と似た顔立ち
- ・北東部は日本人と似た食習慣
- ■日本に対するイメージ
- ・良好な2国間関係
- ・安全で親切な国
- 街がきれい



- ・そもそもインドについて無知
- ・インド人= I T系高度人材
- ・色黒、強面
- ・食習慣の違い

(カレー、ベジタリアン)

送り出し機関と監理団体



- ■送り出し機関
- ・Activeな機関が少ない
- ・他国への送り出しがメリット大
- ・日本を知らない
- ・ブローカーの存在なし (宣伝不足)

- ■監理団体・雇用主
- ・インド、インド人の知識不足
- (アドバンテージやポテンシャル)
- ・実績のある他国からの受け入れ

で十分(新規は面倒)

インド人材の長短所

■長所

性格:明るい・素直・真面目・

上司に従順

言語力:日本語力高い・英語が

できる

その他: 高学歴の人材が多いた

め、将来性が高い(正社員、エ

ンジニアへの切り替え可能)



■悪い点

性格:すぐに謝らない

その他:食事制限あり

ヒンドゥー教: 牛肉を食べない

イスラム教:豚肉を食べない

インド人材の初任給の目安

地方の大学新卒の収入は都市の約半額

換算レート:1ルピー=1.7円

★都市の大学新卒収入目安:

・理科系卒業生: 25,000ルピー(約:42,500円)

・文科系卒業生: 20,000ルピー(約:34,000円)

・専門学校卒業生:15,000ルピー(約:25,500円)

・高校卒業生: 10,000ルピー (約:17,000円)

インド人受け入れ時の注意点

- ・日本へ行く際に、金銭目的のみを重視する傾向は少ない。
- ⇒受け入れ企業が単なる出稼ぎと誤解すると、大きなミスマッチが生じる。

- ・インドでは、住居を何よりも大切にする傾向がある。
- ⇒生活のあらゆる面でのモチベーションにつながる傾向がある。

- ・褒められることで確実に成長する一方、怒られても成長はあまり期待できない。
- ⇒欧米の文化の影響を強く受けている

3. 成功事例と実績

- ・Work as Lifeの意識が強い
- ・休日よりも仕事を優先するため心強い
- ・真面目で働き者
- ・日本語が聞き取りやすい
- ・喫煙者が少ないので管理しやすい

31

北東インド人材のリピート率 90%

南インド人材のリピート率 70%

北東インド人材





- ①忘年会ですべての実習生にG-shockを配った
- ②実習生が頑張りすぎるため1万円ずつお小遣いをあげた

- ・顔が日本人とかけ離れているため、最初の採用が難しい
- ・日本食が合わないため日本人との食事が困難
- ・小さいミスをしただけで、大げさに問題にさせられる

(日本人の顔と大きくかけ離れているための誤解を生みやすい)

- ・エンジニアを実習生として送り出した際、工場の単純作業に耐えられなくなり途中帰国(入国後4ヶ月後)
 - ・上司の言う事がわかっていないのに簡単に「はい」や 「わかりました」といってしまう

4. ARMSの人材からの調査内容

23,000円~51,000円/月

平均給与:34,000円/月

中央値給与: 32,300円/月

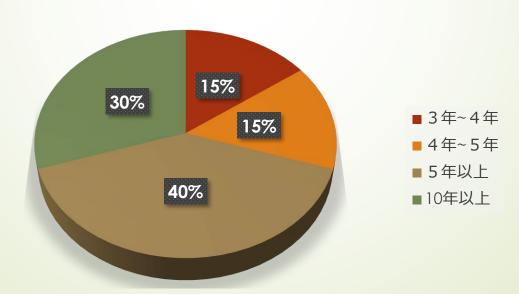
インド人材が実習生で日本に行った際の賃金

37

平均月給:約17万円

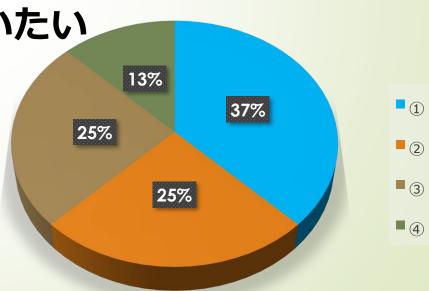
日本でどれくらい働きたいか 3年~10年





- ①日本の企業で働きたい
- ②日本語の教師になりたい
- ③ビジネスを始めたい

4 貧しい人々に教育を行いたい



- ○文化・人々への憧れ:
 - ・子供の頃から日本人や文化に興味があった。
 - ・日本人の習慣、時間厳守、働き方に魅了された。
 - ・日本の安全性、利便性、規律正しい社会への憧れ。
- ○技術・働き方の学習
 - ・日本の技術や仕事文化(5Sなど)を学びたい
 - ・日本の車産業や製造技術に興味がある
- ○経済的な理由:
 - ・高収入を得られるから

3年後もし日系企業で仕事をすることになった場合

のインド人材の希望賃金

通訳職

68,000円~85,000円/月

マネージャー職希望者

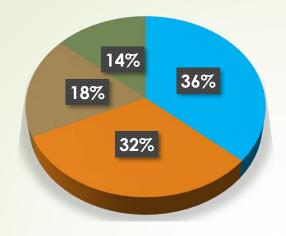
100,000円~136,000円/月

41

- 1ない
- ②とても親切
- ③他の外国人労働者の態度に問題を感じることがある。
- 4日本の生活はとても便利だが物価が高い
- ⑤早朝出勤の時、苦労する

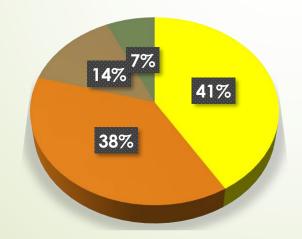
休日は何をするか

42



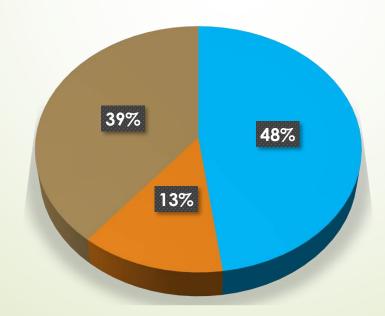
- ■リラックス・趣味
- ■友人との交流
- ■外出・探検
- ■日本語の勉強

家族に送金後の余ったお金で何をするか



- 貯金
- ■買い物、食事
- ■慈善活動
- ■その他

- ・食べる 48%
- ・食べない 13%
- ・ノーコメント 39%





- ①時間管理が向上し規律を守ることの大切さを学んだ
- ②日本語が上手になった
- ③日本料理の作り方を覚えた
- 4 すべての人に尊敬をもって接する精神を学んだ

- ①日本語能力を少しでも上げたい
- ②特にない

- ・日系製造業が最も進出しているインドにおいて、進出を 検討している企業にとって頼りになる人材を採用可能
 - ・長時間の残業を厭わずに働いてくれる貴重な人材が多い
- ・TOEIC800点以上人材が多数であるため、企業のグロー バル化に貢献可能
- ・人材の学歴に応じて、3年後に就労ビザに切り替え、海外 事業担当に抜擢することも可能

インドに帰国した人材を受け入れる 日系企業のメリット

- ・日系製造業が多く進出しているインドにおいて、信頼の おける現地スタッフを採用できる
 - ・日本のルールなどをしっかりと把握している
 - ・企業への忠誠心の近い人材を雇用できる
- ・インド人技能実習生が戻ってくることで、過度に高騰していた通訳者の報酬を、より適切で妥当な金額で採用することが可能となる









三重県製造業

三重県製造業









愛知県製造業

愛知県製造業



高知県知事表敬





浜田知事との交流

茨城県知事表敬

愛媛県副知事表敬





2024年11月30日 小野啓一駐インド特命全権大使ご来訪 53 (ARMSナガランドセンター)





メラメラアニメジャパン! (2024年9月)



55

2025年1月27日 長野県シンガポール事務所 (ARMSバンガロールセンター)





湯本 茂樹様(長野県)

J.CLAIR クレア (ARMSデリーセンター)





2025年8月27日 理事長 安田充様、横田様 シンガポール事務所所長 髙野様 木村様、安本様、Hwee Teng Chua様

2025年9月10日 令和7年度地域間交流促進プログラム

56

2025年9月16日 熊本県アジア事務所 (ARMSバンガロールセンター)

57





山口 裕史様(熊本県)



志のあるインド人をどんどん受け入れましょう!



お問い合わせ:

H&A India Pvt. Ltd. 柴田長利 +919958887141(Whats App) shibata@arms-incorporation.com

